

## 授業の計画

本時の授業	教科・科目・学年	地理歴史 日本史B 2学年
	単元（題材）	武家社会の成長
	授業者	品田 直樹
	実施日時	令和元年 11 月 19 日（火） 4 校時
	場所（対象生徒数）	2 年 4 組 教室（ 39 名）
問題解決型協働学習の意図	本時の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南北朝の動乱が長期化した原因を考察する。</li> <li>・単元のなかで問いをたてる。</li> </ul>
	育成したい力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各意見を集約し図に表現する力。またそれを伝える力。</li> <li>・疑問を持つ力。</li> </ul>
	課題解決の方法	協同学習及び ICT 機器の活用
ICT 活用の意図	活用する機器	生徒所有のスマートフォン、iPad、TV
	活用アプリ等	ロイロノート
	育成したい力	ICT 機器を使用して自分の考えやグループの考えを図に表す力
	ICT 機器の具体的な活用方法と目的	ロイロノートのシンキングツールを用いてグループの意見をまとめ、相手に伝えやすくする。
本時の授業内容	本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南北朝の動乱が長期化した原因を考察する。</li> <li>・単元のなかで問いをたてる。</li> </ul>
	本時の学習活動	<p>○導入（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南北朝の動乱に至った経緯を確認する。</li> </ul> <p>○展開1（25分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ、南北朝の動乱が長期化したかについて、グループで考察する。その際、関連するキーワードを使い、ロイロノートのシンキングツールで図にする。</li> <li>・各グループでまとめたものを発表する。他のグループで発表したものを聞いて、それぞれのグループで共有する。</li> </ul> <p>○展開2（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の学習内容である、室町時代の学習の見通しを立てる。その中で自分の疑問に思った点から、自分自身で問いをたてる。</li> </ul> <p>○まとめ（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の振り返り。グループワークのなかで自分の果たした役割を考える。</li> </ul>